

# 編集室

\* 会誌今月号は、1100号という区切りを迎えました。平成29年には学会創設から100周年を迎えます。ほぼ100年にわたり、本会が活動してきたことを改めて思い出してみると感慨深いものがあります。会員の皆様にもいろいろな思いがあるのではないのでしょうか。改めまして、新年並びに1100号記念号発行、おめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願い致します。

\* 今月号では、1100号という区切りに合わせて、「これからの情報通信ネットワークの役割—情報配信サービスから情報ネットワークサービス—」というテーマで特別小特集が組まれております。情報通信ネットワークは、最近20年間でのインターネットの流れにより、その機能、サービスが大きく変わりました。皆様の生活の中でもパソコン、携帯／スマートフォンなど、ここ10年を見ても大きく変わった要素があるのではないのでしょうか？この特別小特集では、これからの情報通信のあり方を、情報配信サービスから情報ネットワークサービスへという切り口で議論しています。参考になることが多々あるのではないかと思います。

\* 現在、情報通信分野を取り巻く環境が大きく変わろうとしています。情報通信ネットワーク／サービスへの柔軟性の向上、ベストエフォート対応からユーザを満足させるサービスへ、そのためのユーザ要求に対するダイナミックな対応、人が介さないもののネットワークングなど、情報通信技術分野における新しいキーワードが次々に市場へ導入される時代になっています。またその流れはまさに「一気に」という言葉のように急激な社会変化をもたらします。更に情報通信技術は、これまで独自に成長してきた異分野と融合し、融合されたシステムでの心臓部を担当するという時代になりつつあります。ともすると「空気」のように、ユーザからはその存在が意識されない時代になるかもしれません。しかし「空気」がなければ生命は維持できないように、情報通信ネットワークがなければ我々の生活を維持することができない時代に入りつつあります。「空気」としての気概を持った技術開発、製品開発が一層問われる時代になるのではないのでしょうか？

(編集理事 三瓶政一)

## 複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。本誌に掲載された著作物の複写を御希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けて下さい。ただし、企業等法人による社内利用目的の複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター((社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあつては、その必要はございません。(社外頒布目的の複写については、許諾が必要です。)

<権利委託先> 一般社団法人学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F FAX [03] 3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託致しておりません。直接、下記へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館内 TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659